

2024年度（5期生） 卒業時アンケート調査結果概要

教育支援・教学IR室

1

1. 卒業生へのアンケート結果について

2025/2-3にかけてWEBアンケート（Formsを使用）で実施し、回答率は82名/92名の89%であった（P.4）。

A. 本学の教育・設備等に関するまとめ

①本学で受けた教育や学生生活について

教育全体について「どちらかと言えば満足」/「満足」と答えた割合は98%であり昨年度と大差なかったが、そのうちの「満足」の割合が、昨年度46%から72%と大幅に向上していた。大学生生活に対しても、「どちらかと言えば満足」/「満足」と答えたのは昨年度の88%から98%と向上し、そのうちの「満足」の割合は昨年の46%から79%へ大幅に向上した。2023年度卒業生よりはCOVID-19による行動制限が減っており、教育内容への満足度が向上したと考えられる。（P.6）。

②勉学や学生生活にとって良かったと思うもの（複数回答可）について

「チューター制度」（48%）「臨地実習」（40%）「友人関係」（39%）の順で高く、昨年度とは「臨地実習」「友人関係」の順位が逆転していたが、毎年同じ項目が上位にあがっている。大学生活において、友人や教員との良い人間関係築いたことが伺える。続いて、「演習・国試対策などのグループ学習」（30%）や「就職・進学支援・キャリア教育」（29%）も評価されており、いずれの値も昨年度に比較すると同等であった。（P.7）。

③本学で受けた教育によって身についたレベルについて

3つの汎用能力と7つのディプロマポリシーに関する能力の修得状況について、全く身につけていない（1）から十分身についた（10）の10段階尺度で回答する質問を実施した。（P.8-P.24）3つの17の質問すべてにおいて、入学時点と卒業時点とを比較してレベル平均値は統計的に有意に上昇した。さらに、卒業時点の平均値を昨年度の平均値と比較すると、すべての項目において上回っており、成長実感が高い傾向にあった。7つのディプロマ・ポリシーに関連するすべての項目において、レベル平均値は1.4～1.9倍と大きく上昇していた。今後卒業後アンケートで同じ質問項目の調査を予定しており、比較して行きたい。

④本学の施設・設備に関する質問について

概ね満足していたことを示す結果で、昨年度より肯定的回答が微増していた。売店や食堂や大学の図書館に関する評価が特に昨年度より向上していた。（P.25）。

⑤本学の生活について

学生生活での経験が、自身の考え・行動に良い方向を与えたか、また仕事に役立つか、社会生活に役立つかという3つの問いに対して、100%肯定的に回答していた。またもっとも肯定的な「はい」という回答も88%～93%であり、いずれも高い割合を示した（P.26）。

2

B. 本学の学生支援に関するまとめ

①本学のチューター制度について

チューター教員への相談しやすさや学修支援になっていたかについては、95%、97%と、昨年度と同様にそれぞれ肯定的な回答が得られた (P.28)。さらに、もっと肯定的な「はい」の回答が7%~17%向上していた。

また、チューター教員からの良い支援と感じたことについて (複数回答) は、第1位が就職・キャリア支援で57% (昨年度72%)、次いで国家試験対策を挙げた学生が54% (昨年度48%) となっていた。続いて、学期初めの定期面談、進級関係であり昨年度と同様な順位となった (P.29)。

②本学の就職・キャリア支援について

本学の就職・キャリア支援体制が就職や進学の支援になっていたかについては、100%の学生が肯定的回答をしており、ほぼ昨年度同様な結果となった (P.30)。

良い支援としてキャリア支援室を挙げた学生は56% (昨年度80%)、ついで教員からの支援と回答した学生が52% (昨年度56%) と、昨年度と同様であったが、割合はやや低下した (P.31)。

③本学の国家試験対策について (複数回答可)

本学の国家試験対策が支援になっていたかについては99% (昨年度は91%) の学生が、「はい」、「どちらかと言えばはい」と回答しており、改善されていた (P.32)。良い支援として第1位が模擬試験成績推移表、第2位が同率で教員補講、業者補講であった (P.33)。今年度から業者補講や模試についての問いが追加され、業者補講に対する満足度 (5段階評価) では、4以上と回答した割合が93%であり、満足度が高かった (P.35)。さらに、模試の実施時期については、適切との回答が40%と最も多かったが、もう少し回数増やしてほしいや、国試に近い時期での実施を望む声もあった。 (P.36)

④学生自身の国家試験対策について (自己評価)

国家試験を意識して演習や実習に取り組んでいた学生は87%で、昨年度より若干向上した。4年次の夏に対策を開始した学生が最も多かったが、昨年度よりやや早めに取り組んだ学生が多かった。自身の対策が遅かったと感じている学生の割合27% (昨年度32%) が減少していた (P.39)。

1名例外がいるが、早い時期に始めた学生ほど、その時期を適切もしくはどちらかと言えば適切と認識し、開始時期が遅くなるにつれて遅かったと認識している学生が増加していた。開始時期が最も多い4年次の夏以降では、1/3の学生が遅いとの認識だった (P.39)。

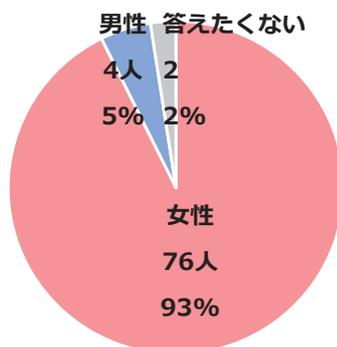
以上の結果より、教育の成果としてディプロマ・ポリシーの達成ができてきていることが示され、本学での教育、学生生活や設備に対する肯定的な回答割合がかなり高いことが示された。学生支援に関しても、キャリア支援および国家試験対策についての高い評価が得られている。当該卒業生は、昨年度に比して満足した学生割合が向上している項目が多く、総合評価として、本学を高校の後輩に進めたい度合についてもスコア6以上の肯定的回答が90% (昨年度77%) で、大幅に向上していた (P.43)。

3

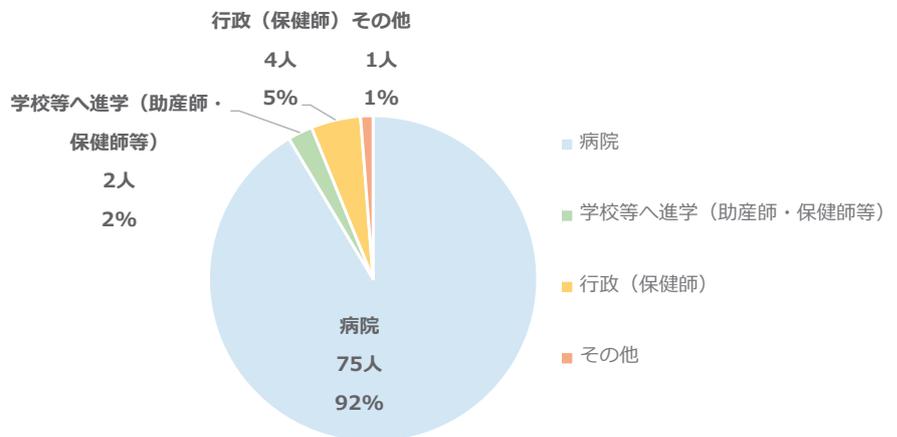
2.回答者の概要

回答者 82人/92人
(回答率: 89%)

 性別



 就職先



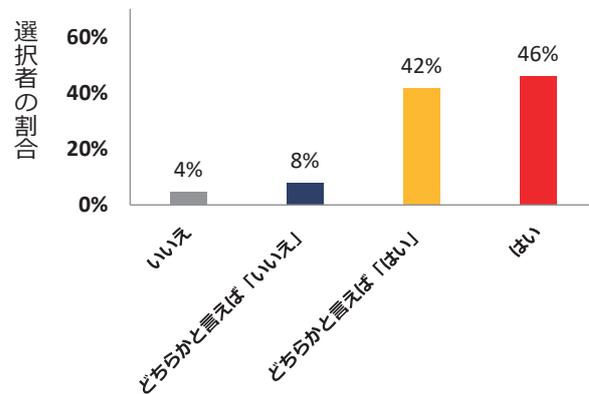
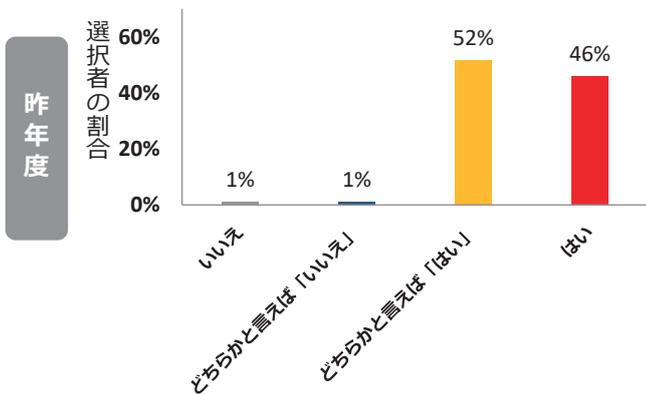
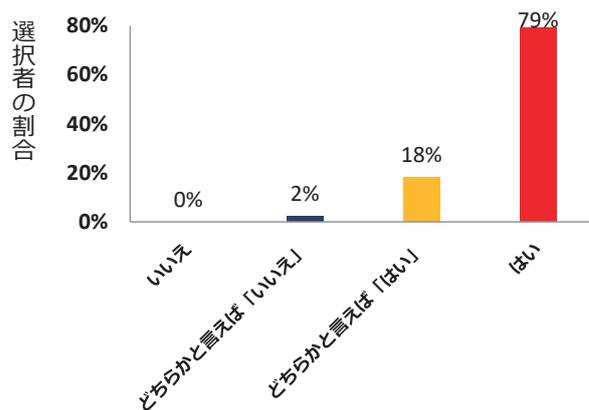
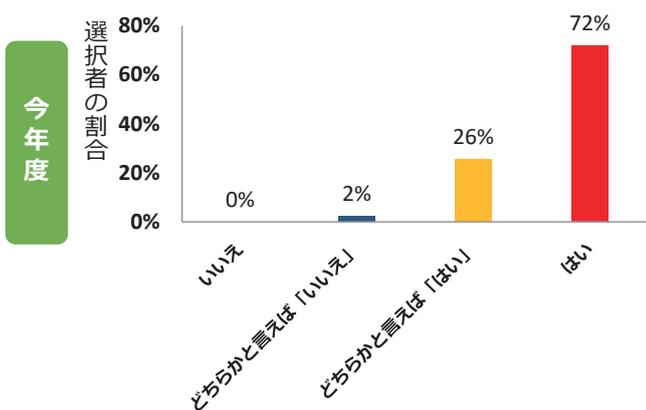
4

A.本学の教育、学生生活や設備について

3.アンケート結果

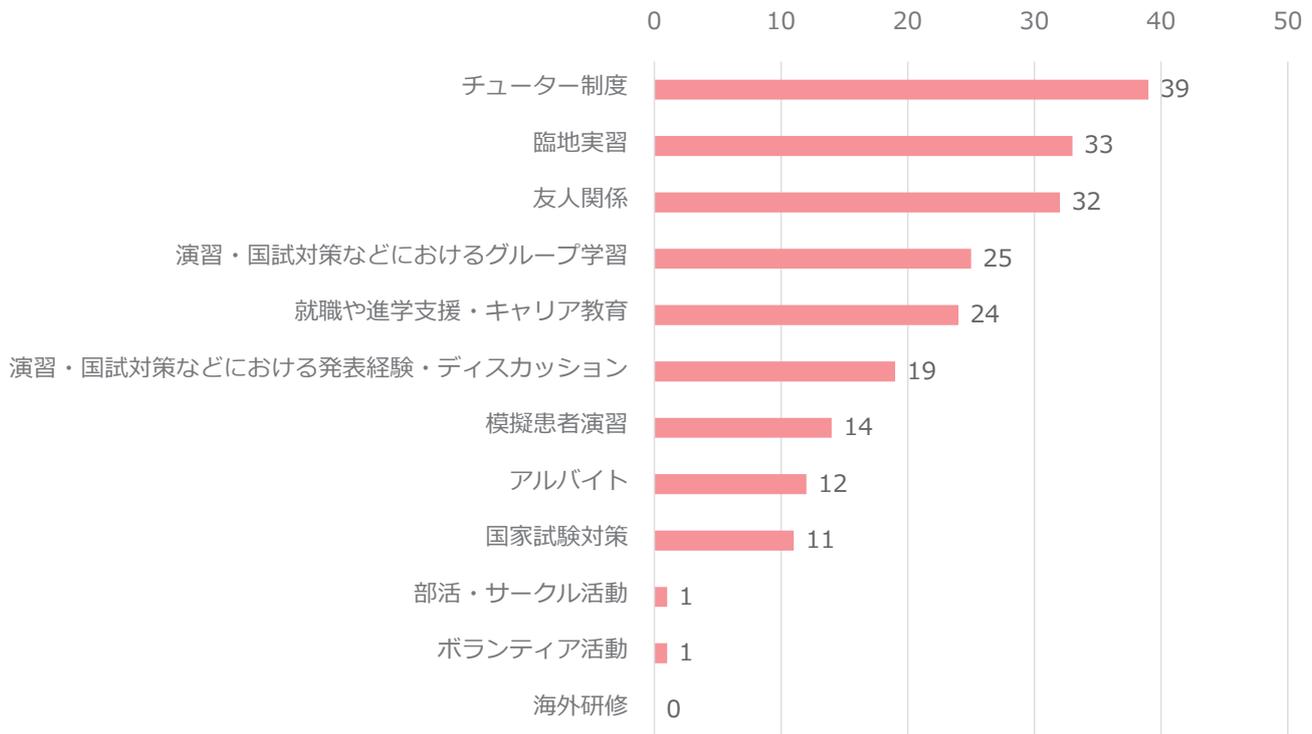
問3. 福岡看護大学で受けた教育全体に対して満足していますか。

問4. 福岡看護大学での大学生生活に対して満足していますか。



3.アンケート結果

問5. あなたの勉学や学生生活にとって、良かったと思うものは何ですか。
(複数回答 5 つまで)



7

3.アンケート結果

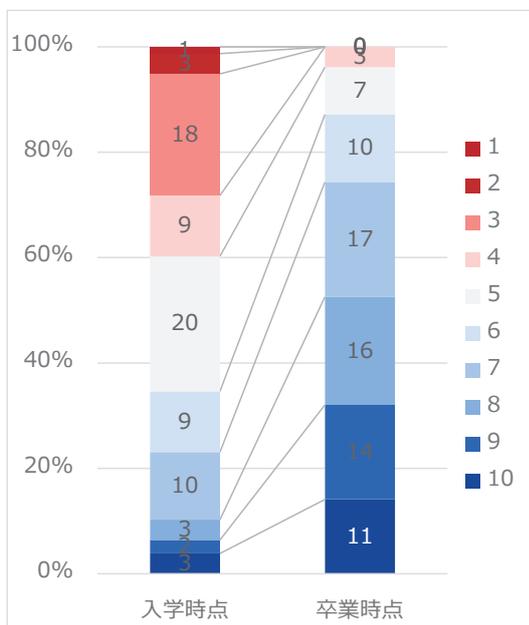
問6. においては、入学時点と卒業時点の回答をすべて一定値とし変化が無かったもの(4名)については、回答に疑義があるとして無効回答とした。

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

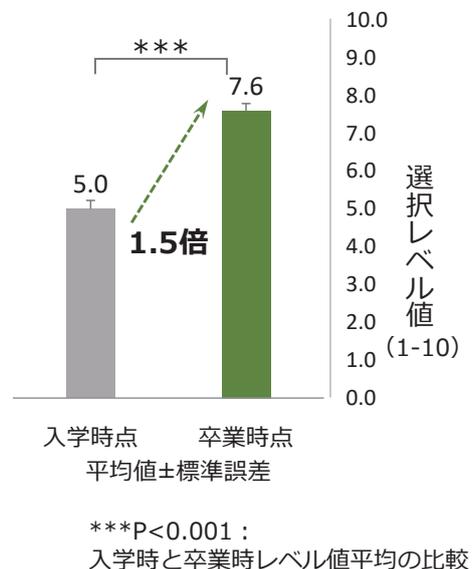
1: 全く身につけていないレベル 10: 十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(1) リーダーシップ能力

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



8

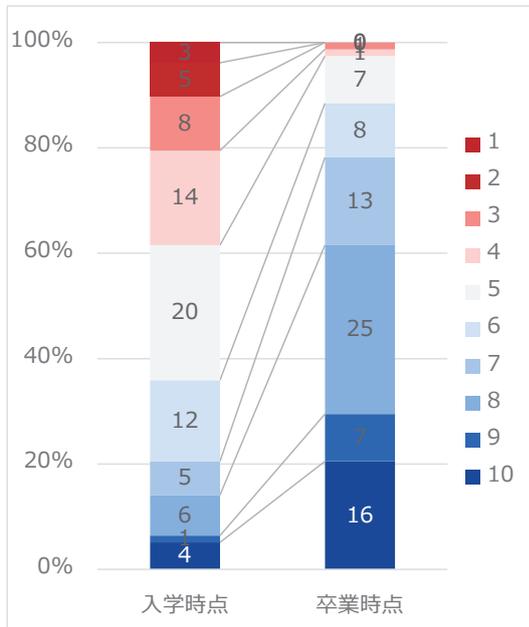
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

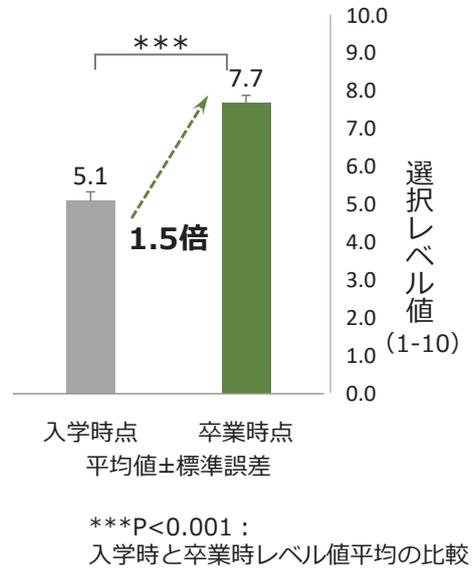
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(2) 説明する力やコミュニケーション能力

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



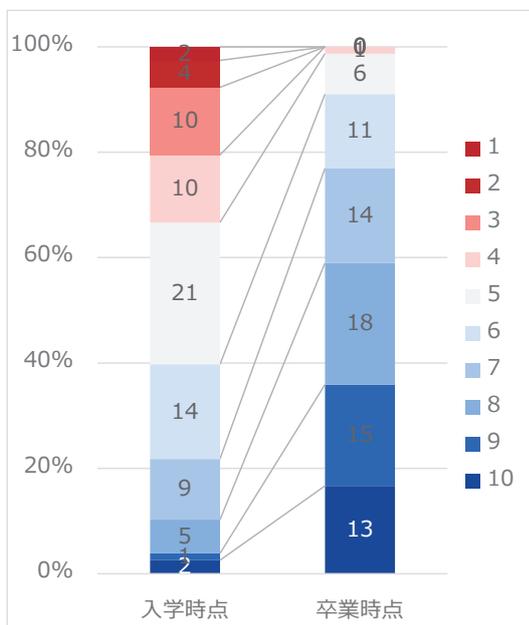
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

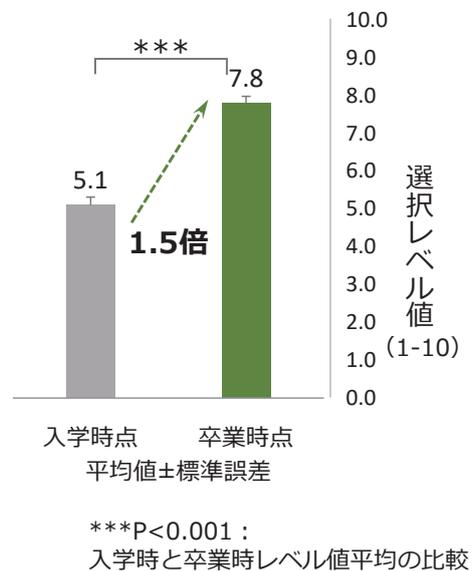
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(3) 課題解決力（思考力）

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



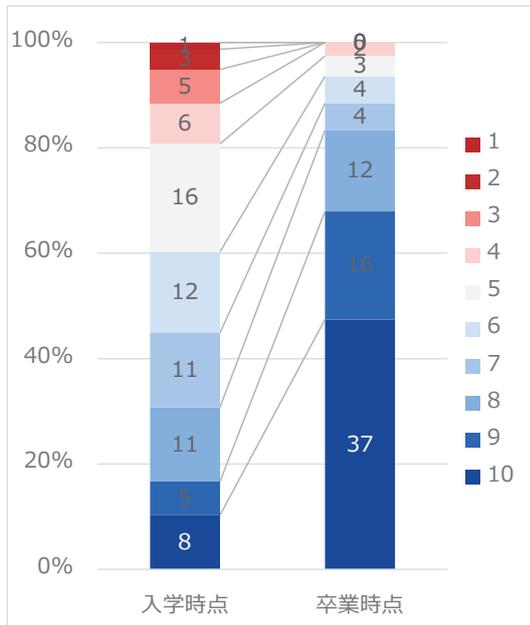
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

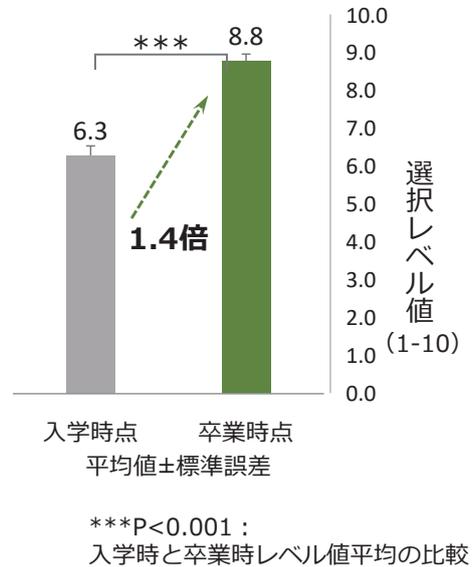
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(4) 患者様／対象者様を人として理解し、尊重する態度がある。(DP1)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



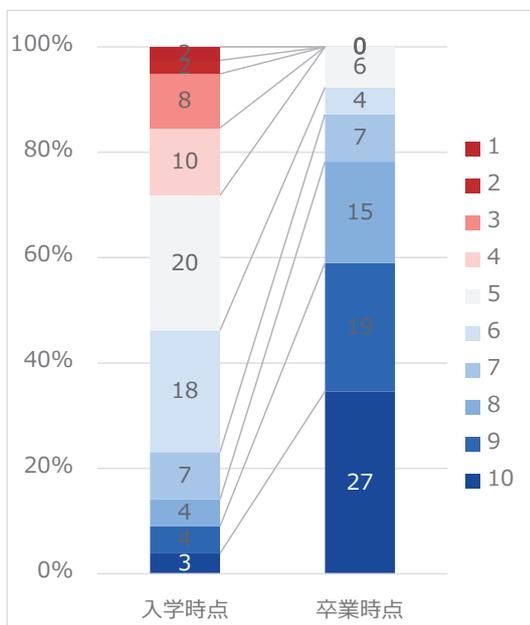
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

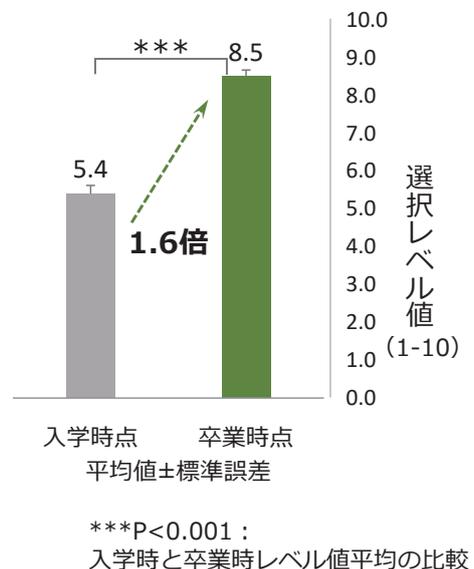
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(5) 患者様／対象者様との人間関係を築くことができる。(DP1)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



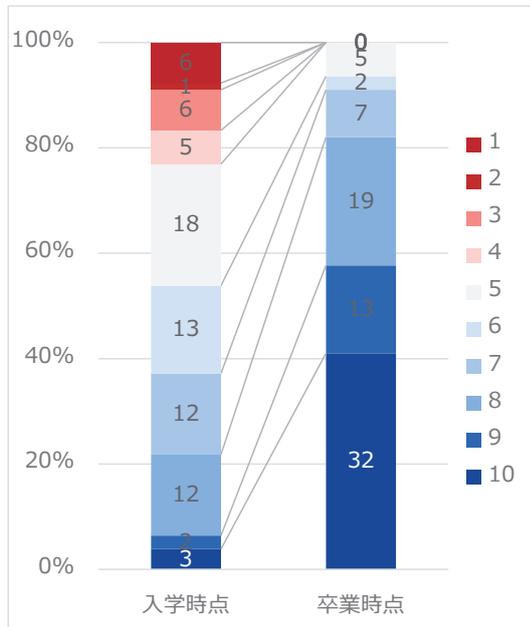
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

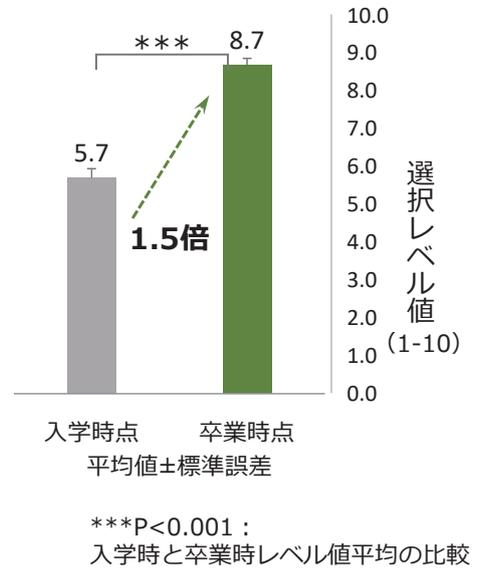
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(6) 多様な背景や価値観を持つ患者様／対象者様に対しての健康問題を考えることができる。(DP2)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



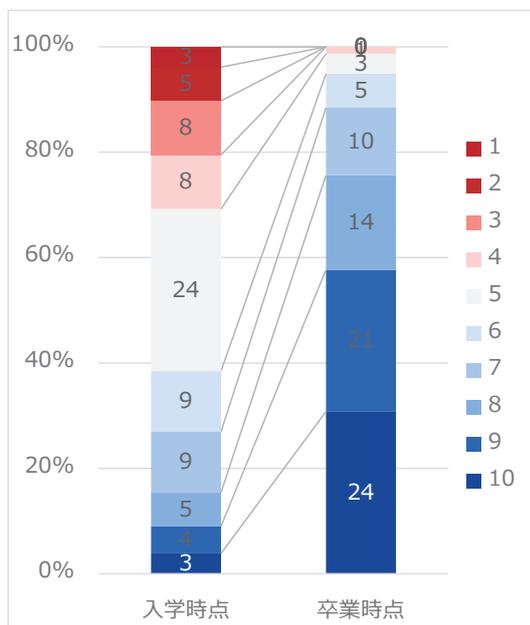
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

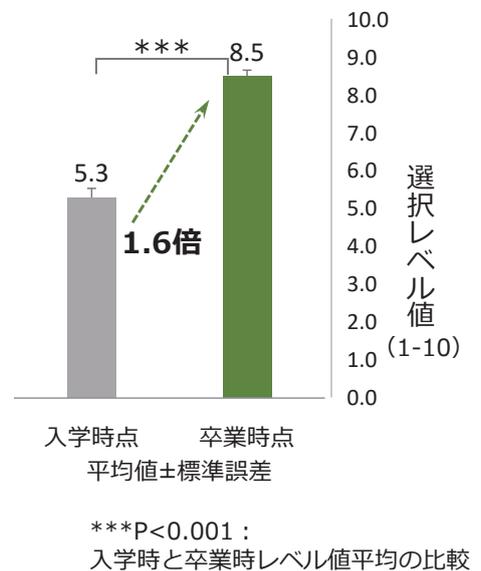
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(7) 多様な背景や価値観を持つ患者様／対象者様に対して柔軟に対応できる。(DP2)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



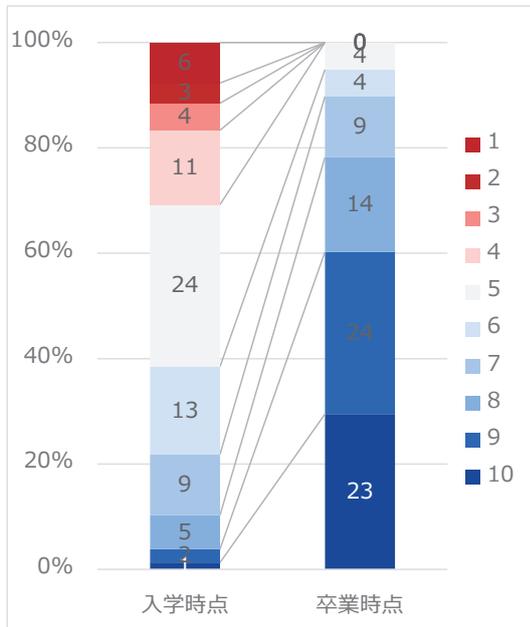
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

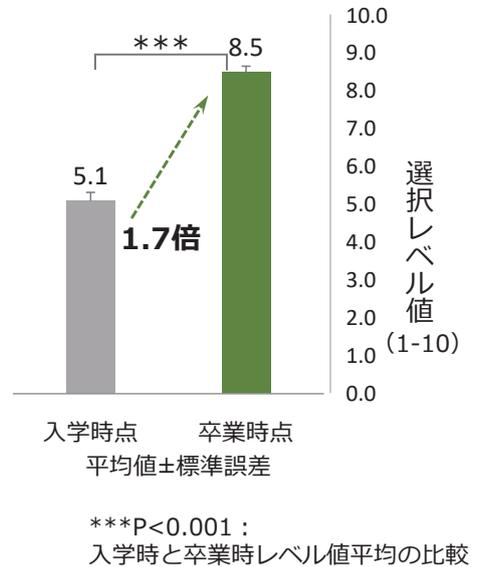
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(8) 個別性を配慮して、患者様／対象者様の最適な生活 (well-being) を考えることができる。(DP3)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



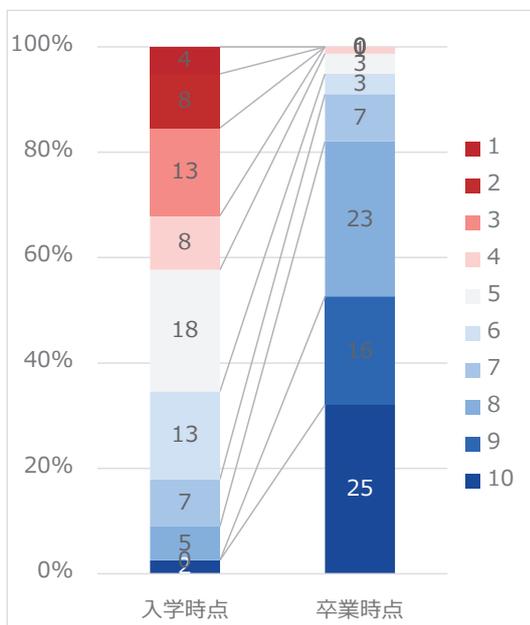
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

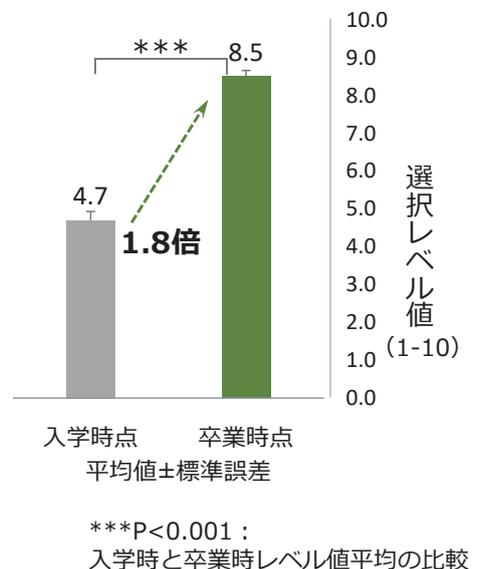
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(9) 科学的根拠に基づいて看護計画を立案し、患者様／対象者様に提案できる。(DP3)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



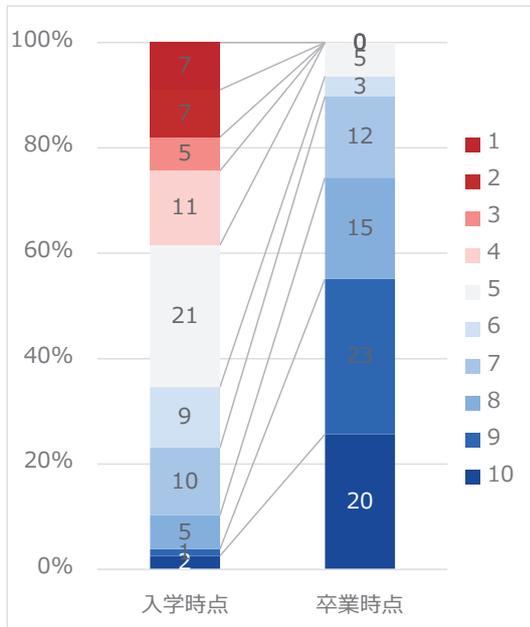
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

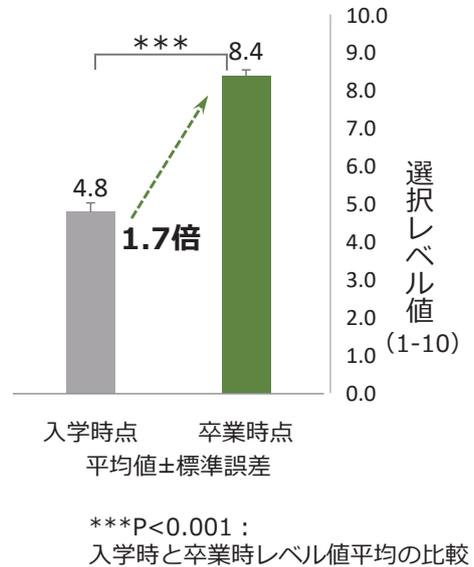
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(10) 患者様／対象者様に対し、根拠に基づいた看護実践ができる。(DP3)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



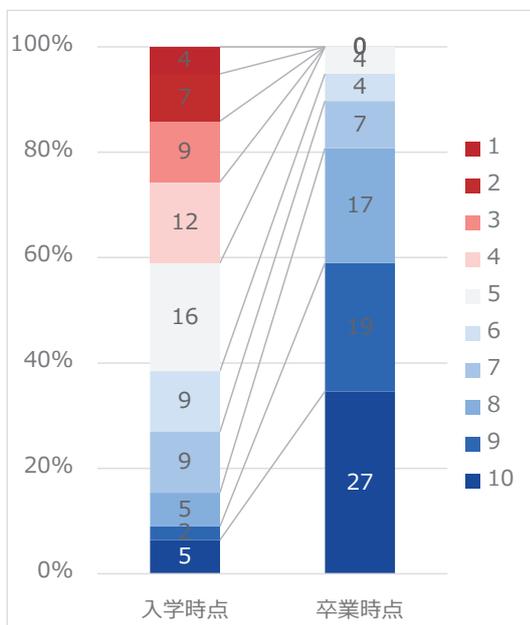
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

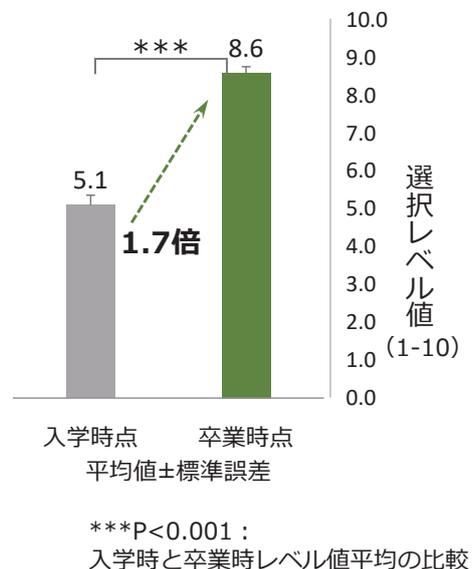
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(11) チーム医療の一員としての働きの重要性を理解している。(DP4)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



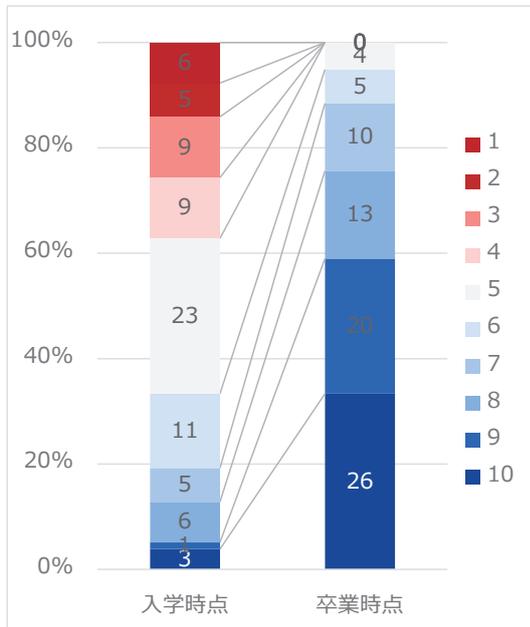
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

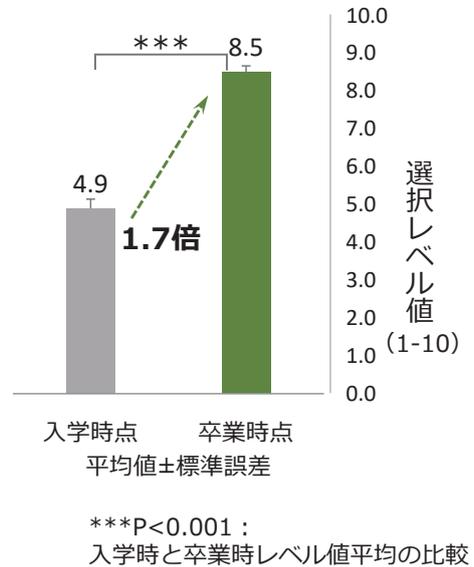
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(12) チーム医療の一員として、他の医療職者と積極的に連携できる。(DP4)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



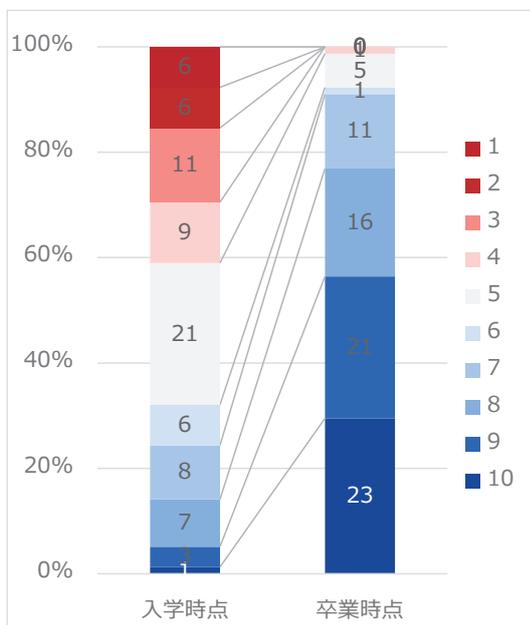
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

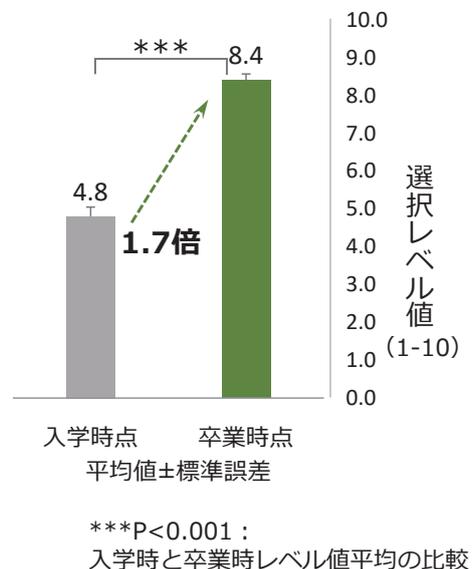
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(13) 患者様／対象者様の在宅での生活を意識した看護を実践できる。(DP5)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



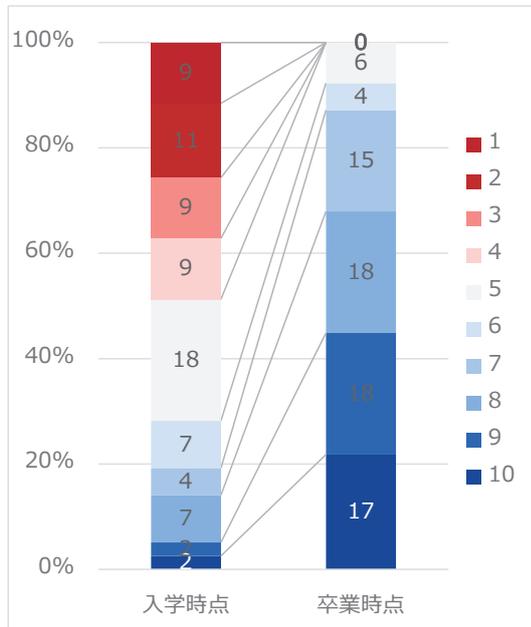
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

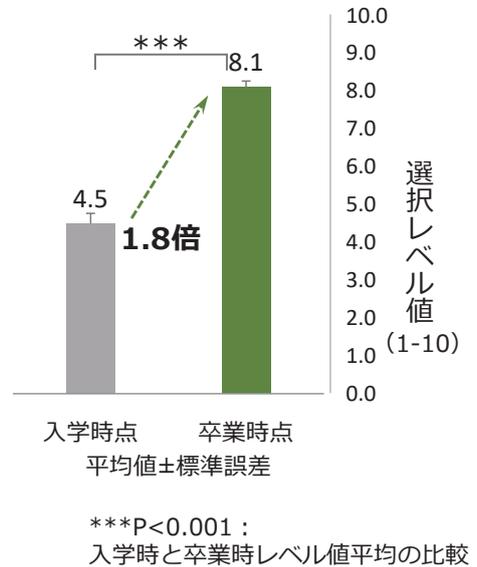
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(14) 患者様／対象者様の口腔ケアを積極的に実践している。(DP6)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



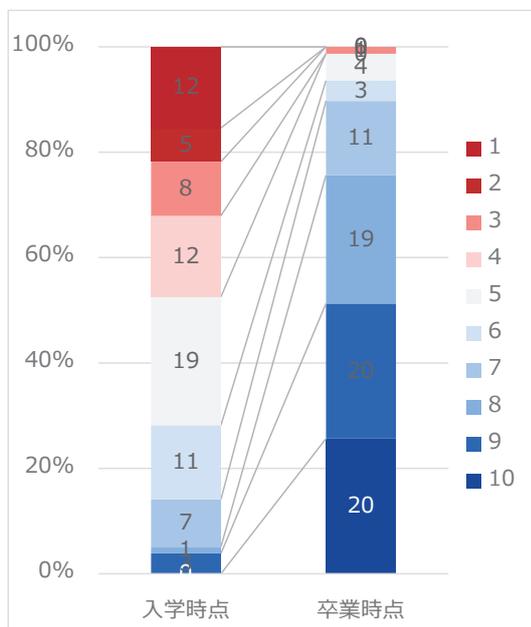
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

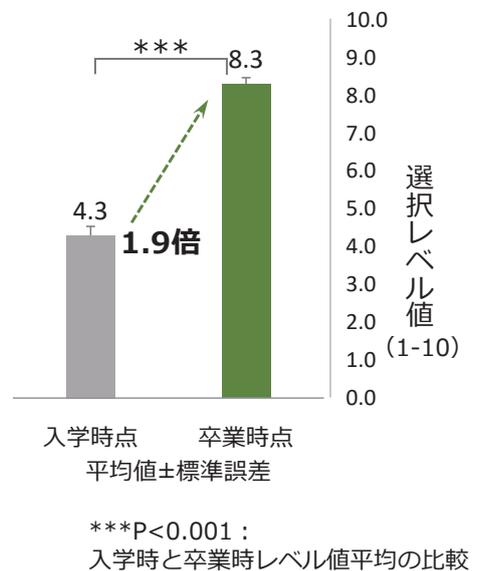
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(15) 患者様／対象者様の看護計画立案の際に、口腔と全身の健康の連関の視点を持っている。(DP6)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



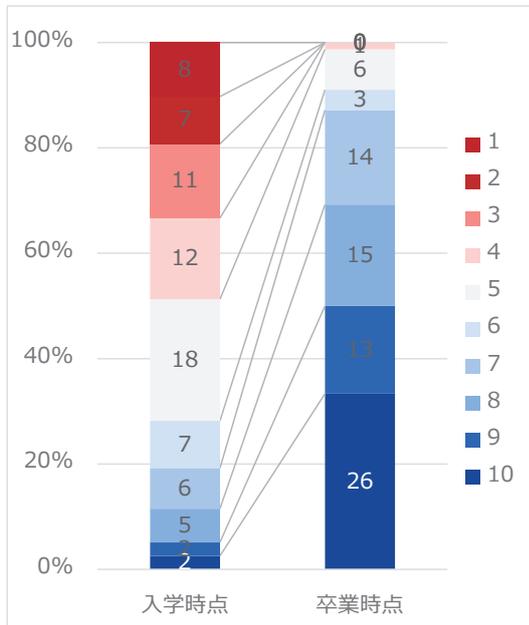
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

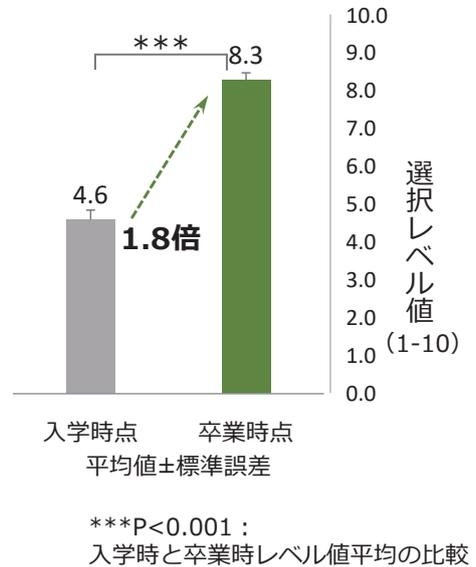
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(16) 看護専門職としての研鑽を続けている。(DP7)

各レベル選択者の割合の変化



レベル平均値の変化



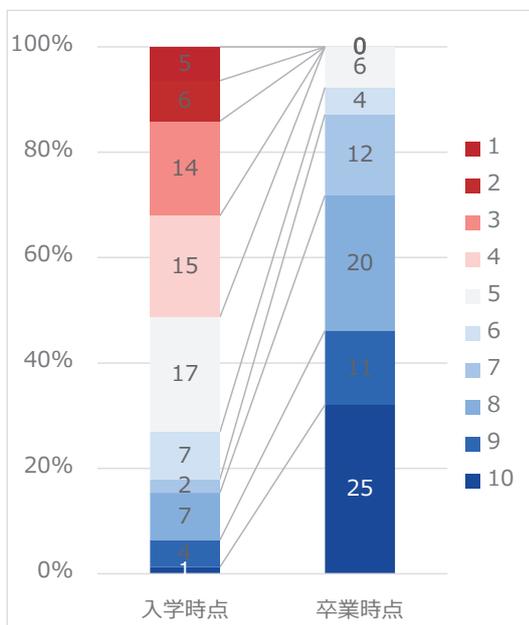
3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して、以下のようなことが身についたと感じますか。

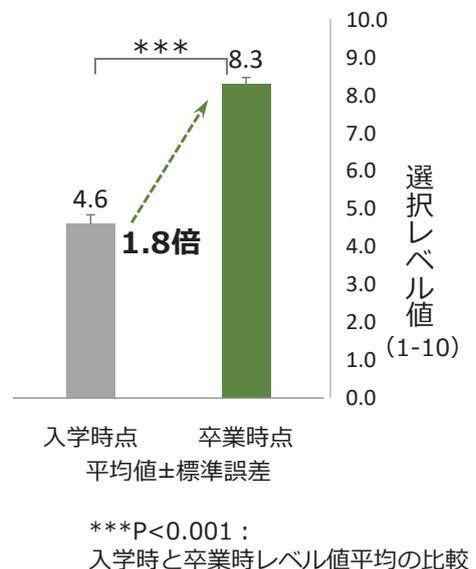
1：全く身につけていないレベル 10：十分に身についたレベル と考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(17) 看護専門職としての自身の課題を明らかにできている。(DP7)

各レベル選択者の割合の変化

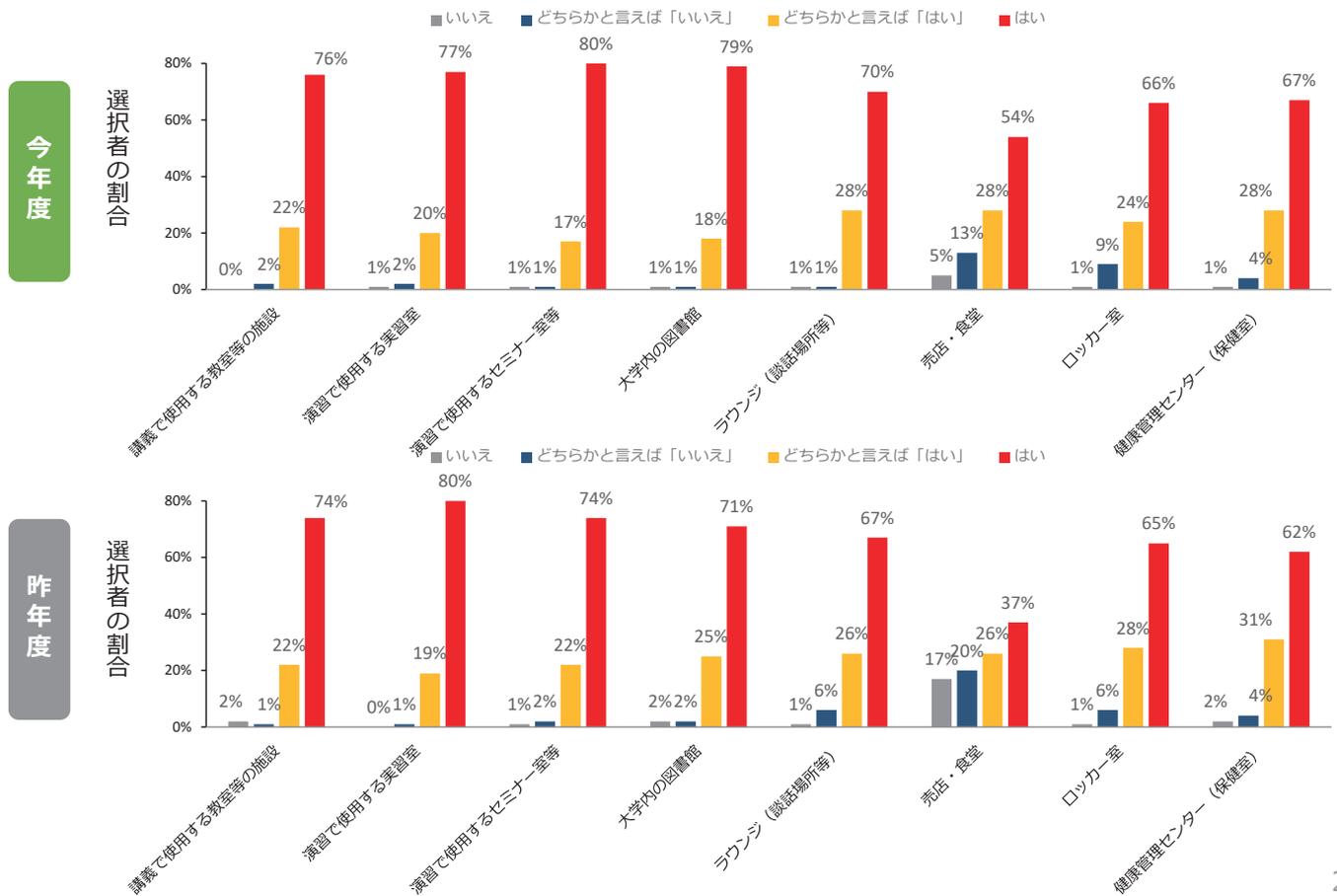


レベル平均値の変化



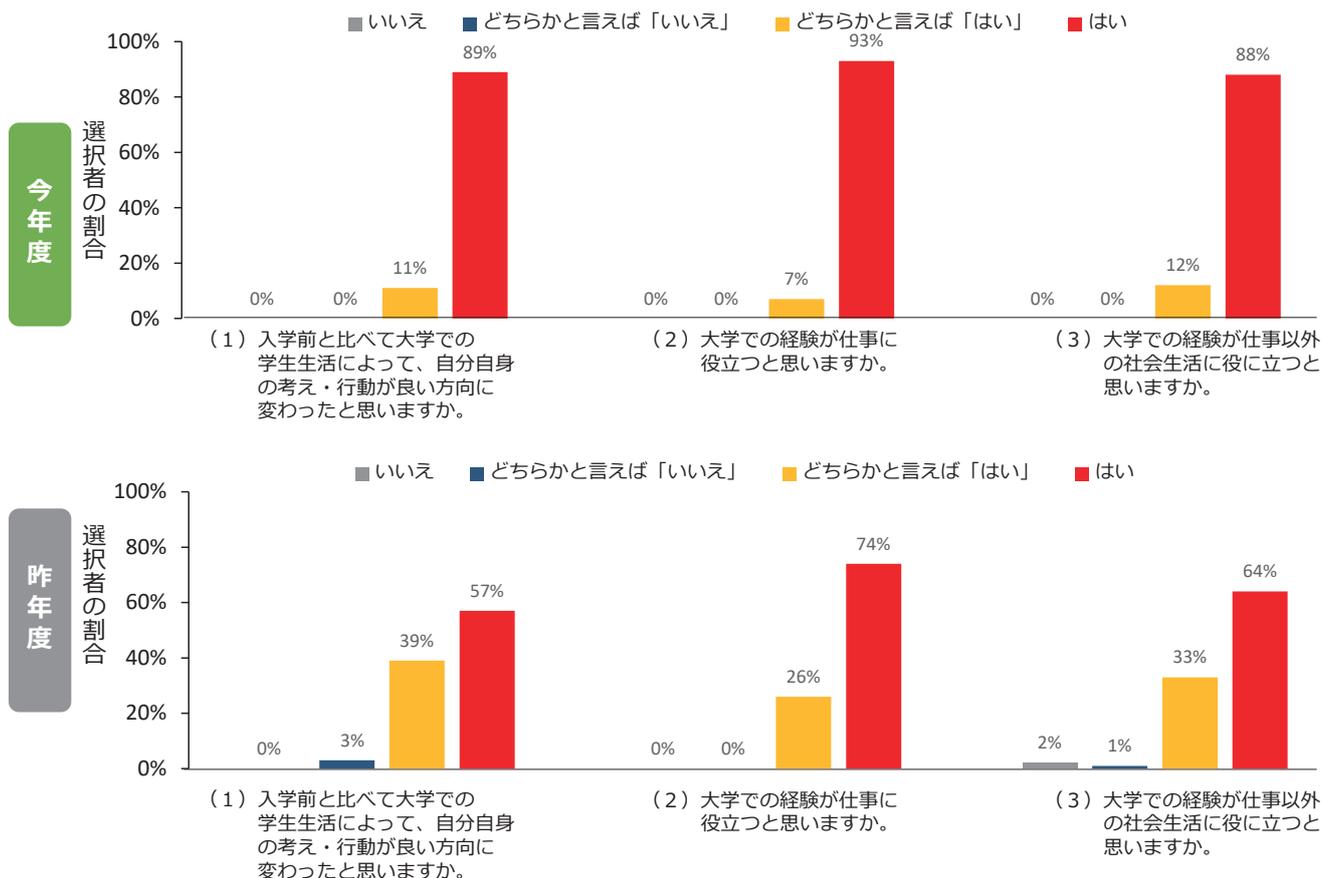
3.アンケート結果

問7.福岡看護大学（福岡学園内施設含む）の施設・設備に満足できましたか。



3.アンケート結果

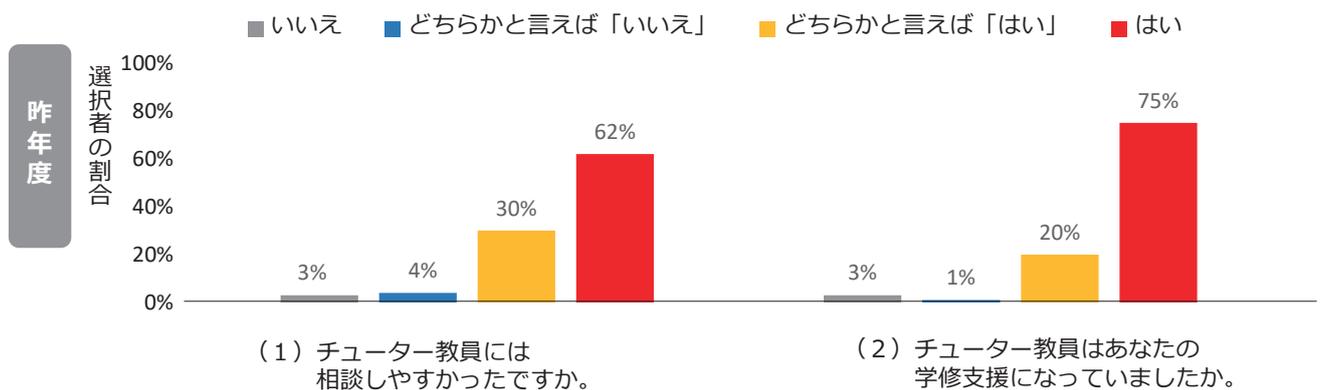
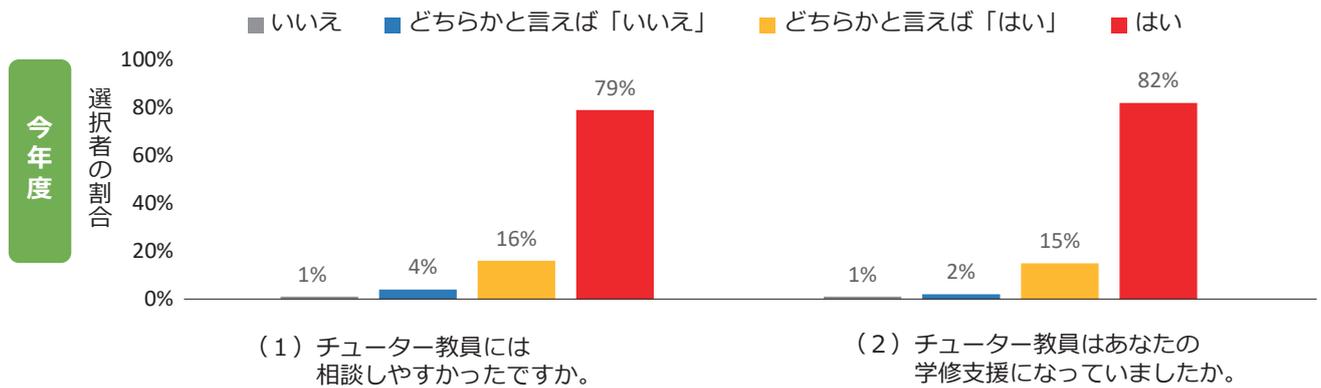
問8. 福岡看護大学での学生生活の経験について



本学の学生支援について

3.アンケート結果

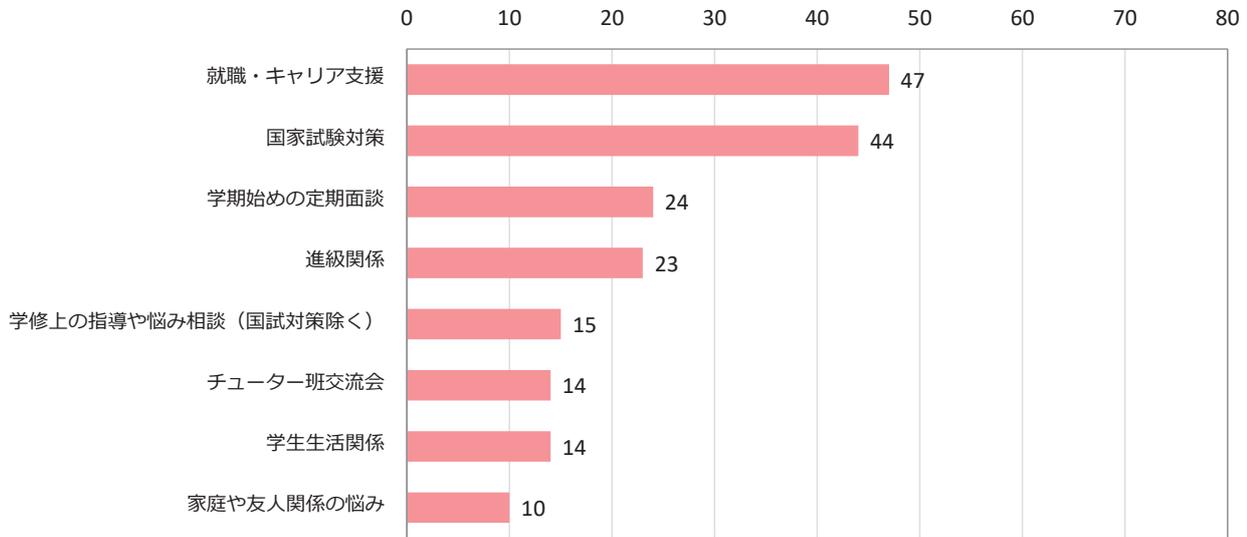
問9. 本学のチューター制度について



3.アンケート結果

問9. 本学のチューター制度について

(3) チューター教員からの指導・アドバイスで良い支援と感じたことは
 何ですか。(複数回答いくつでも可)

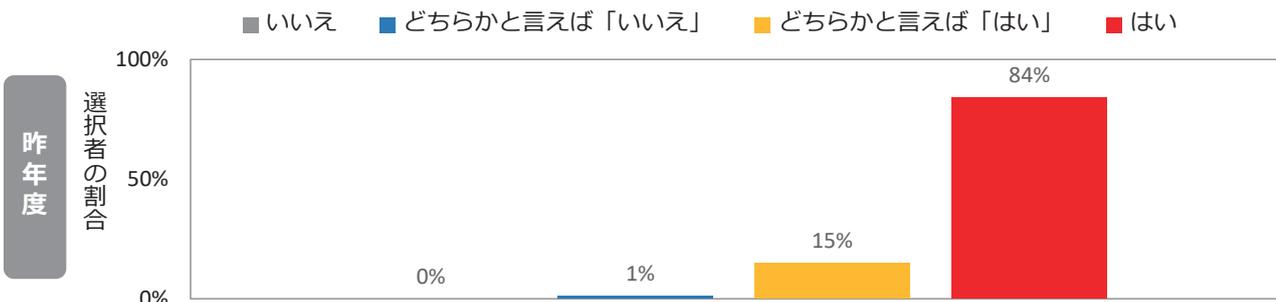


3.アンケート結果

問10. 本学の就職・キャリア支援について



(1) 本学の就職・キャリア支援体制は
 あなたの就職や進学の支援になっていましたか。

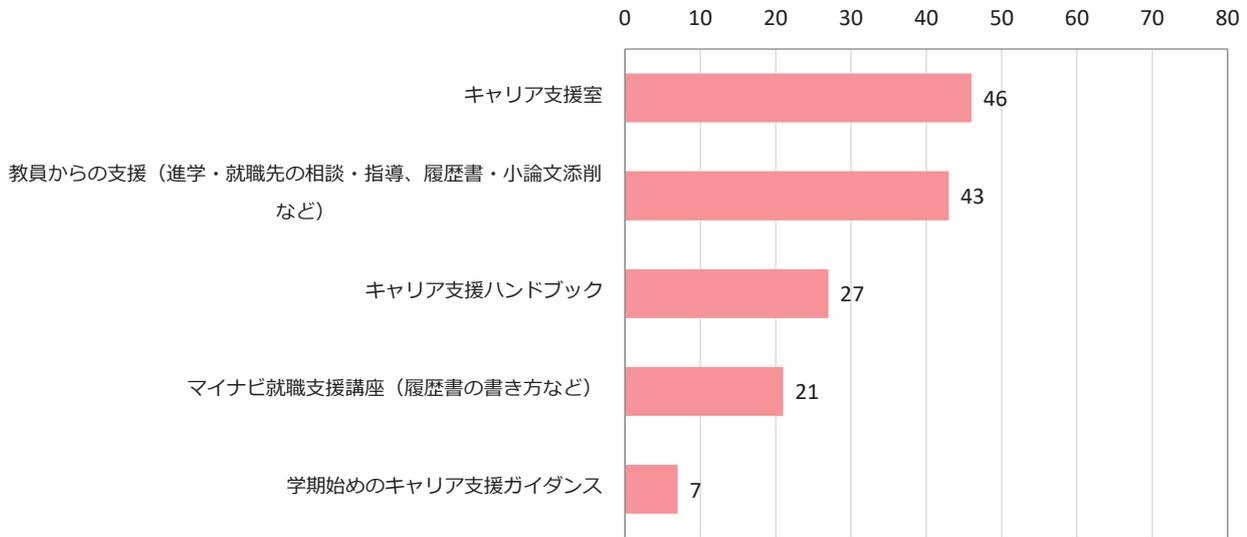


(1) 本学の就職・キャリア支援体制は
 あなたの就職や進学の支援になっていましたか。

3.アンケート結果

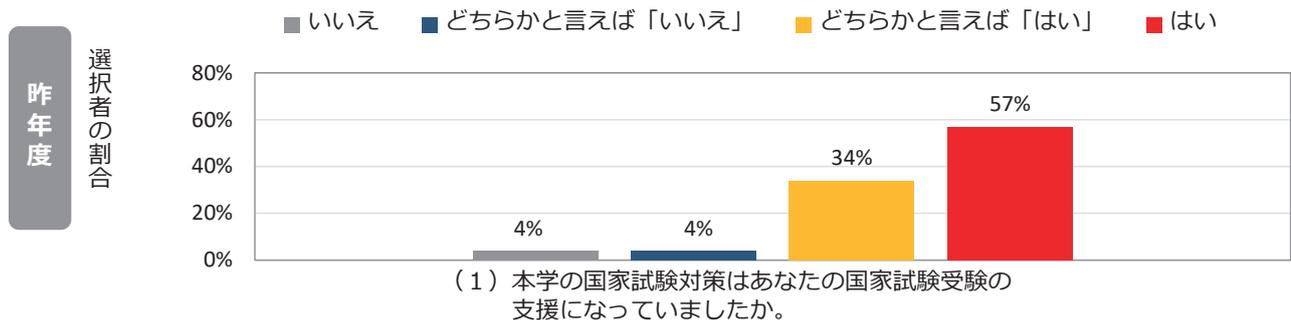
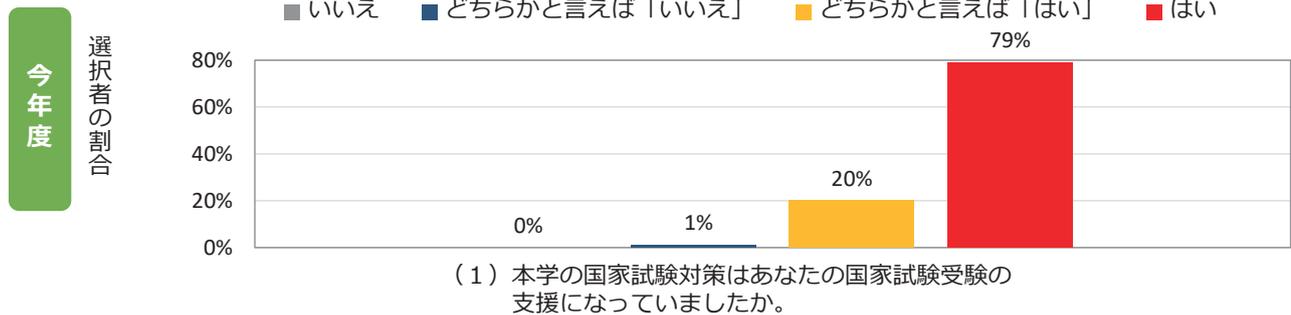
問10. 本学の就職・キャリア支援について

(2) 本学の就職・キャリア支援体制で良い支援と感じたことはなんですか。
(複数回答いくつでも可)



3.アンケート結果

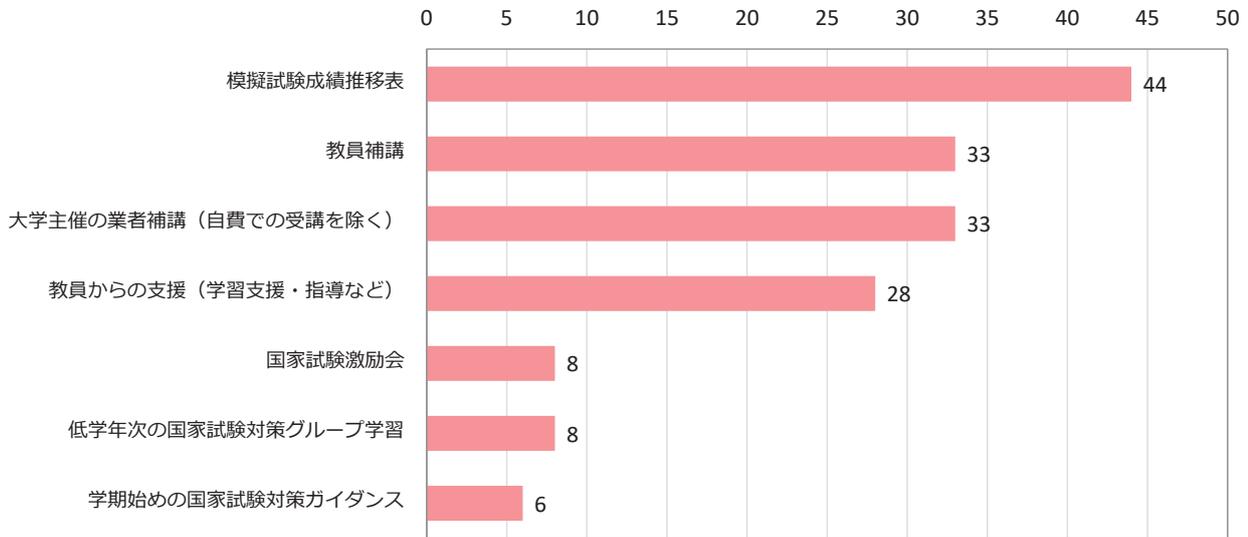
問11. 本学の国家試験対策について



3.アンケート結果

問11.本学の国家試験対策について

(2) 本学の国家試験対策で良い支援と感じたことはなんですか。
(複数回答いくつでも可)



33

3.アンケート結果

問11.本学の国家試験対策について

(3) 業者補講の実施時期について、どの時期にすると効果的だと思いますか。
(複数回答いくつでも可)



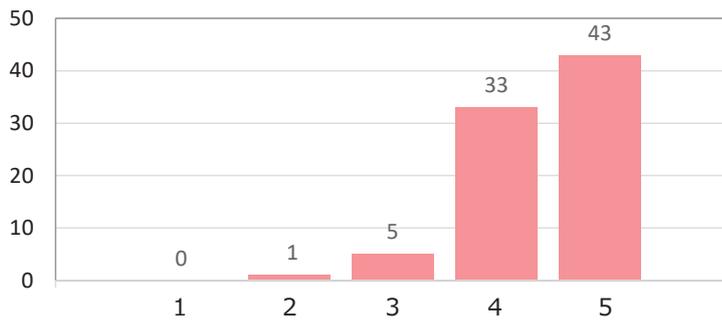
その他) 毎月4年のときやれたらよかった

34

3.アンケート結果

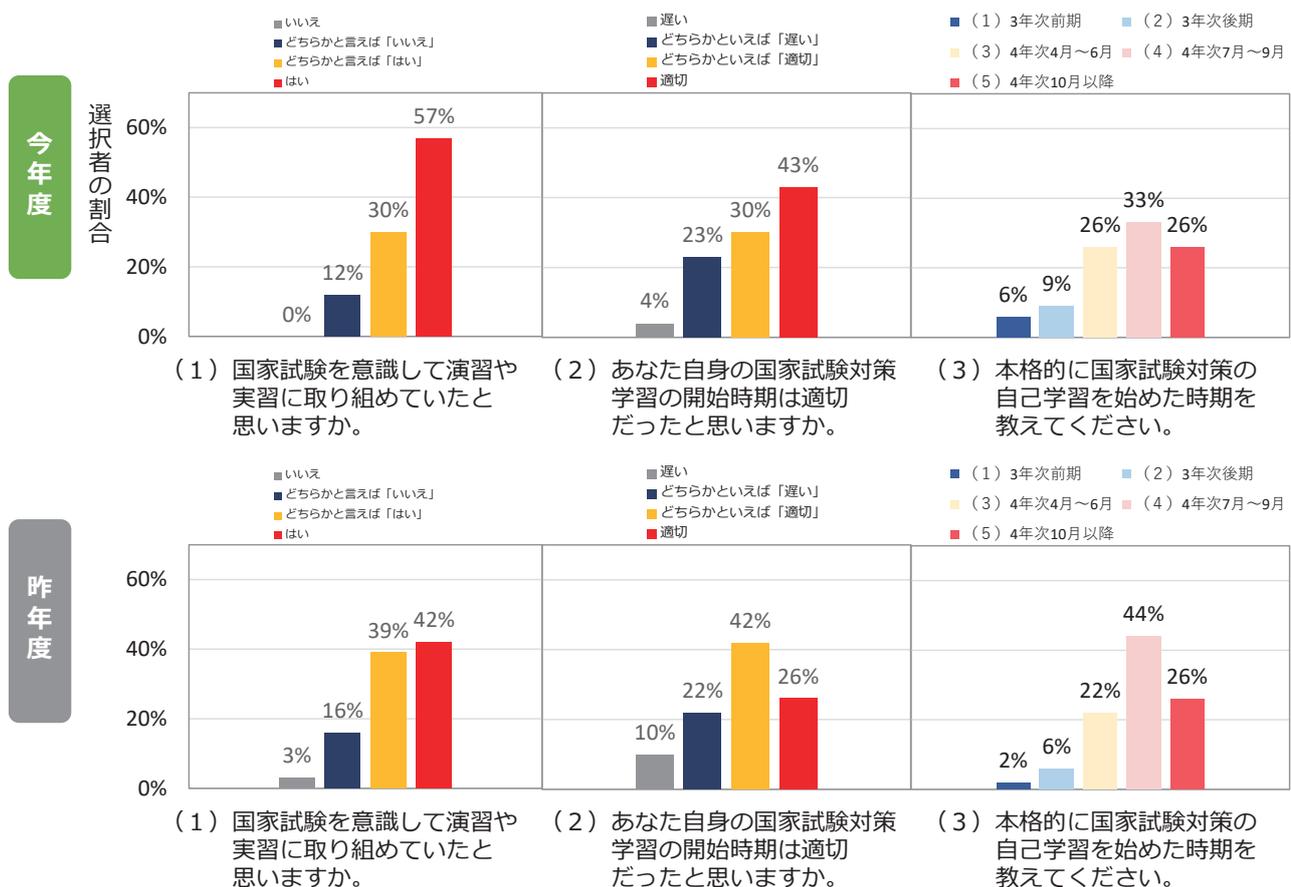
問11. 本学の国家試験対策について

(4) 業者補講の内容について満足いく内容でしたか？ (5段階で評価)



3.アンケート結果

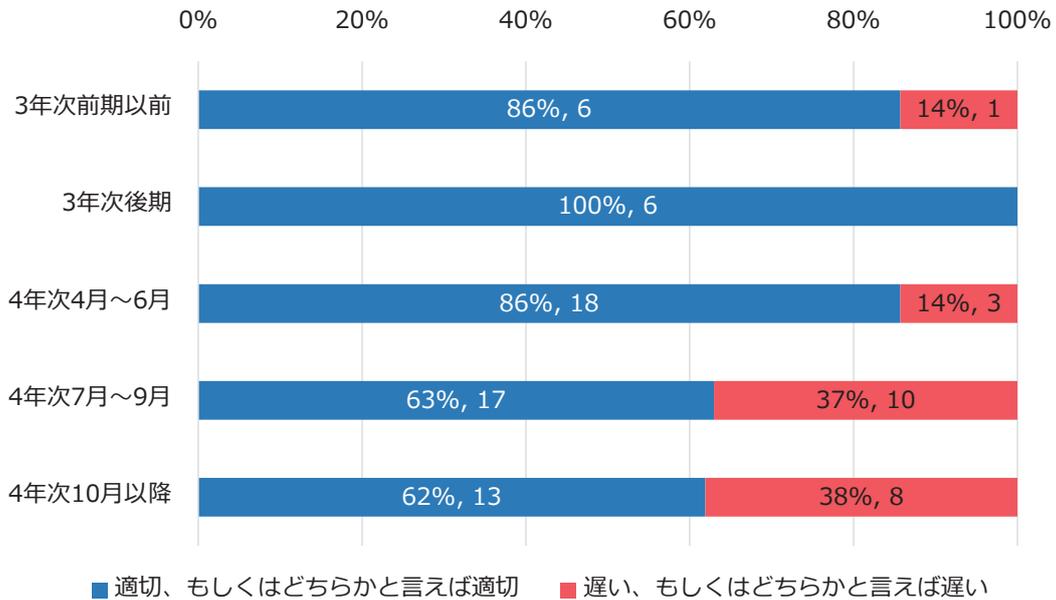
問12. あなた自身の国家試験対策について



3.アンケート結果

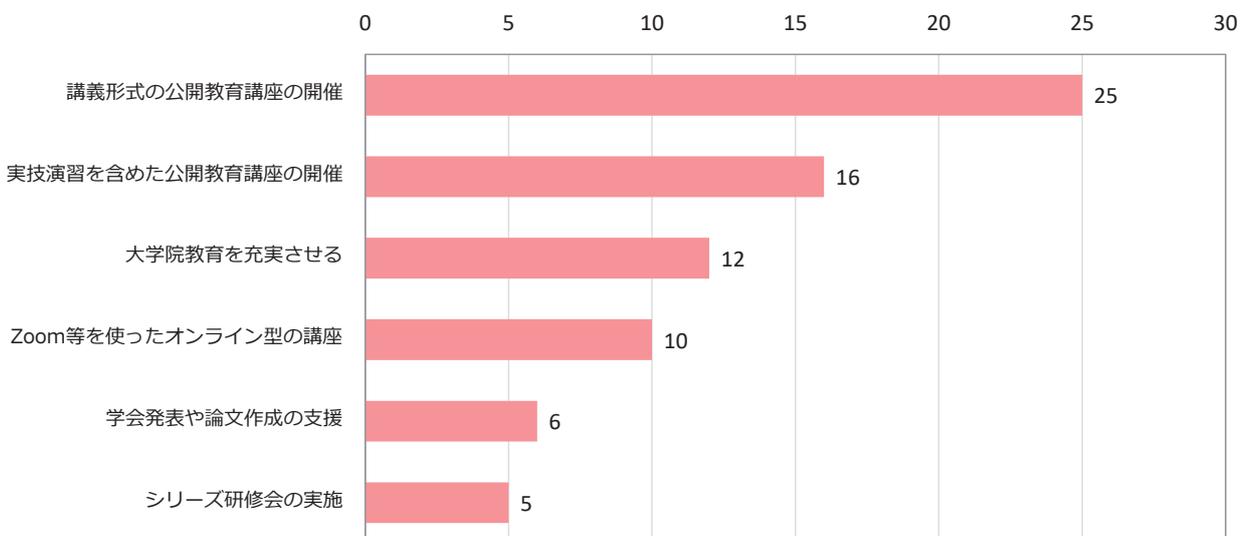
問12. あなた自身の国家試験対策について

補足分析：国家試験対策勉強の開始時期と時期の適切性について



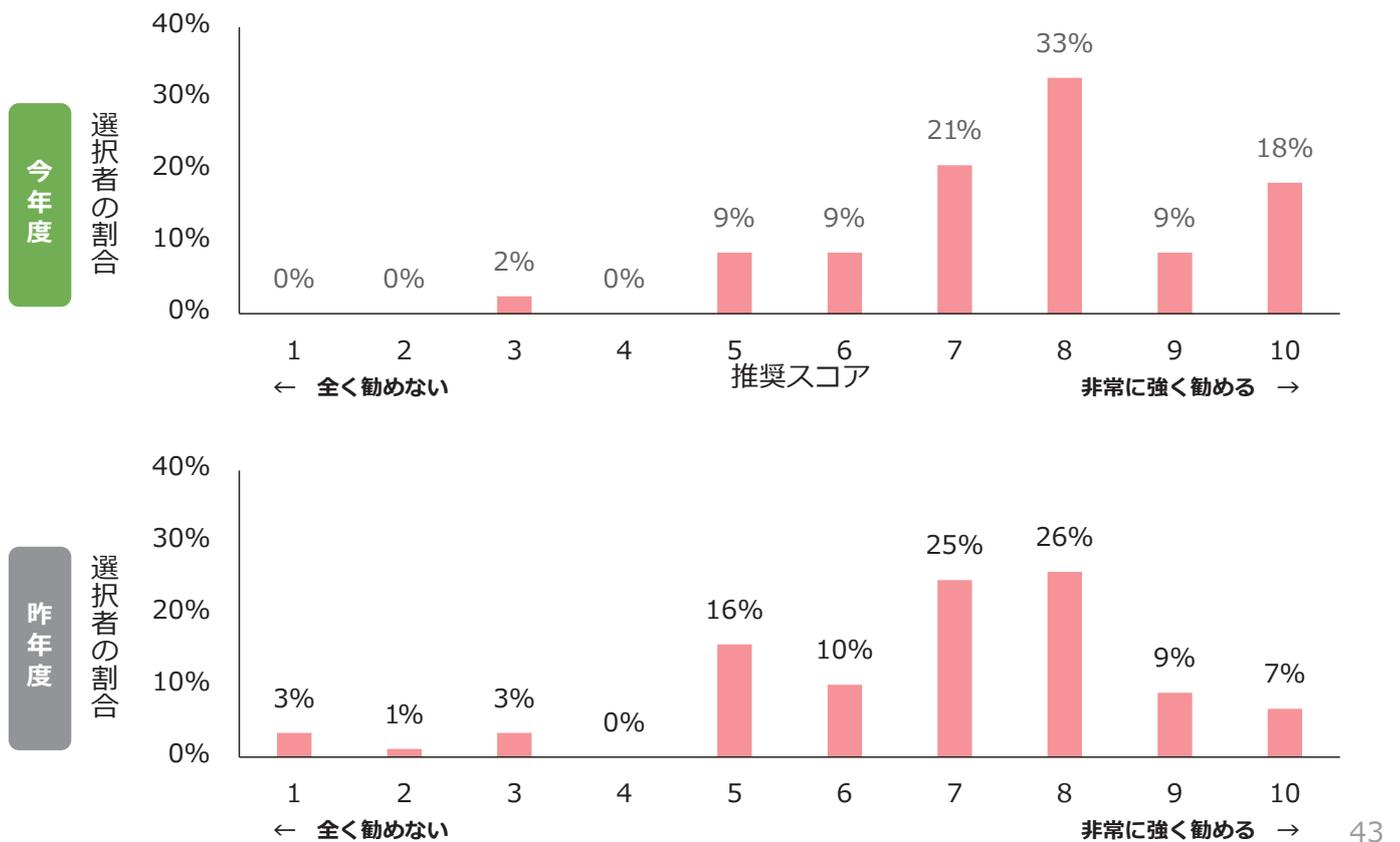
3.アンケート結果

問13. 社会人になってからの生涯学習に関して、福岡看護大学にどのようなことを期待しますか。(複数回答いくつでも可)



3.アンケート結果

問14. あなたは福岡看護大学を高校の後輩にどの程度お勧めしたいと思いますか。

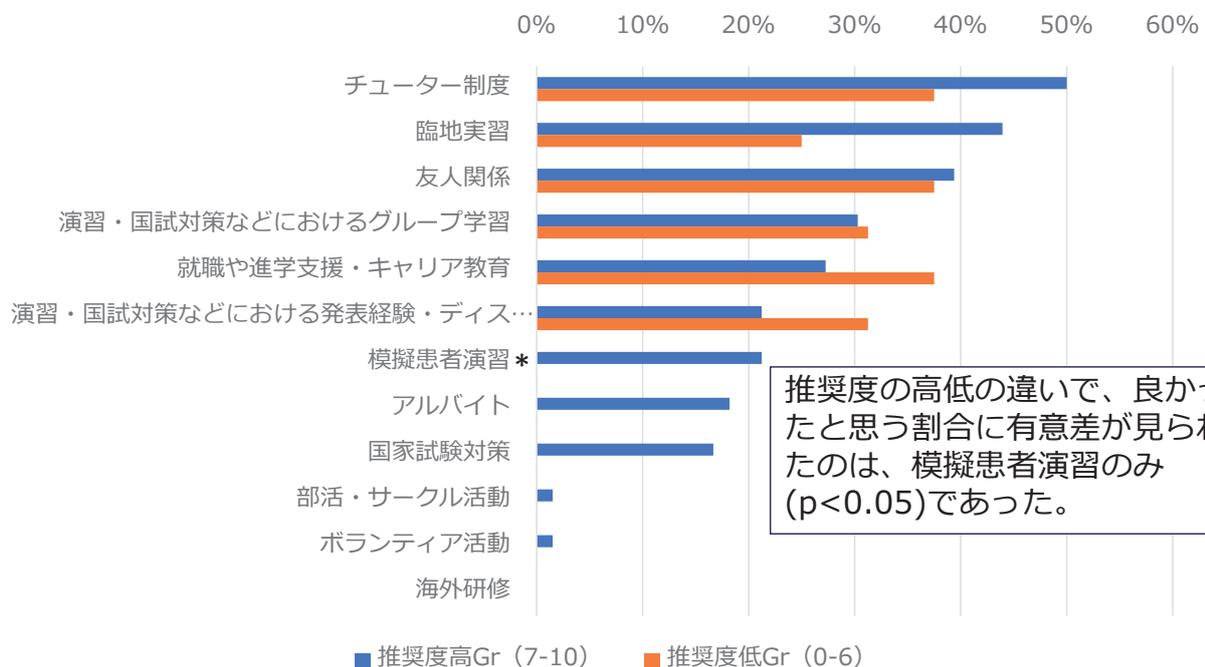


3.アンケート結果

補足分析：問14.推奨度と問5との関連性比較

問14の推奨度7以上の学生（66名）を推奨度高Gr、
6以下の学生（16名）を推奨度低Grとしてグループ分けをして
問5と問9（3）の回答内容の差を比較する。

問5. あなたの勉学や学生生活にとって、良かったと思うものは何ですか。



3.アンケート結果

補足分析：問14.推奨度と問9.(3)との関連性比較

問9. 本学のチューター制度について

(3) チューター教員からの指導・アドバイスで良い支援と感じたことは
なんですか。

